《学部長挨拶》

横浜国立大学経済学部新入生保護者の皆様へ

経済学部は1949年の横浜国立大学創立とともに設立され、70年以上の歴史があります。経済学部の母体となる組織は、1923 年に創設された横浜高等商業学校(横浜高商)です。この横浜高商の時代を含めると、経済学部の歴史は今年 12 月に 100 周年を迎えます。経済学部はこの横浜高商以来の伝統を受け継いで、理論と実践の両面からバランスよく教育することを重視し、国際貿易港横浜を背景とした国際色豊かな教育を進めています。

具体的には、グローバル化する経済社会の問題を論理的、数理的、統計的に分析・探究する力を持つ人材を育成します。新入生は、導入教育として数学、外国語、情報処理、統計、コミュニケーションの基礎を学び、経済学の基礎科目を受講します。2年次以降は現代経済学の基幹科目と専門応用科目を幅広く受講します。その上で、3年次からは「グローバル経済」、「現代日本経済」、「金融貿易分析」、「経済数量分析」、「法と経済社会」の専門分野から主分野と副分野を選択し、経済学の高度な理論と応用について学習します。同時に、演習形式のゼミナールに所属し、学生と教員が活発に議論します。4年次は卒業論文研究に取り組み、経済学の専門的な論文を執筆します。

2021 年度からは、経済学部の新たな教育プログラム として、経済学の専門性と情報処理・統計分析能力の融合により新たな価値創造ができる人材を育成するデータサイエンス教育プログラム：DSEP、法学・政治学をベースにエビデンスに基づく課題解決を担う人材を育成する教育プログラム：LBEEP を開始しました。さらに、2022 年度からは、勉学の意欲が高ければ申請により、授業を通常より先取りで学習できる Econ-ROUTE を開始しました。DSEP、LBEEP、Econ-ROUTE では、5年間で学士号と修士号を取得することもできます。経済学部教職員は一丸となって学部教育の高度化に取り組む所存です。

学生にとってより魅力的かつ充実した学部教育を実現するには、保護者の皆様からのご支援とご協力が不可欠です。YNU 経済学部教育後援会からは、海外留学、就職活動、懸賞論文、被災学生へのご支援、さらに最近ではコロナ禍で困窮した学生へのご支援を賜るとともに、経済学部に対する貴重なご意見・ご提案を頂いてまいりました。経済学部は、今後とも皆様からご意見を伺い、時代の要請に応える人材育成に全力を尽くしてまいります。保護者と経済学部との間の意見交換を進め、経済学部生への支援活動を積極的に行うという教育後援会の趣旨にご賛同頂き、数多くの保護者の皆様が教育後援会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

2023 年 4 月

YNU 経済学部教育後援会
特別理事（経済学部長）
奥村 綱雄